



学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

「請求書の祈り」と「領収書の祈り」



新年になり約3週間。今更ですが今年のお正月、初詣に出かけられた方も多いかと思ひます。みなさん、その際にどんな願い事をされたでしょうか？

私も人並みに近所の神社に参拝してきましたのですが、手を合わせお祈りしている時間が長かったのか、心と気配に気づき目を開けると、隣で家内がじっとこちらを見えています。そして一言、「・・・欲張りすぎ！」と言われてしまいました・・・。

神社に行って「志望校に合格しますように。」「病気が良くなりますように」などといったお祈りをするところがあるかと思ひます。

これを「請求書の祈り」と言うそうです。なぜかという、「こうしてください。」「こうありたい」「こうなりたい」とお願いするのは、神様に対して「一方的に勝手な請求書を突きつけるようなもの」で、「自己中心的に自分の幸福だけを願っている。」ということらしいです。

一方、「おかげさまで志望校に合格しました。」「おかげさまで病気が治り健康を取り戻しました。」などと神様に報告し、感謝する祈りを「領収書の祈り」と言うそうです。

現状に不満が多いと「請求書の祈り」が多くなり、例え願いが叶っても「領収書の祈り」いわば「おかげさまで」という神様への感謝の気持ちを忘れがちになるようです。

みなさんは、どちらの祈りでしたか？ また、子ども達の祈りや願いはどうだったのでしょうか？

人間のできていない私は、「家族が健康でありますように」とか「学校の子供達が健康で安全に暮らすように」とか「世界が平和でありますように」・・・などと、ついつい勝手な願望を突きつける「請求書の祈り」ばかりしていて、「おかげさまの感謝の心」が不足していたように思ひます。年頭から反省しきりです。

「感謝の気持ちを持つ」ということは、その分、自分に関わる周りの事に目を向け、関心をもつことができているということでもあります。きっと不平や不満がなく、心が満ち足りていることでもあると思ひます。

本校の平成28年度の教育活動も残すところ3ヶ月のみ。教室を始めこの校舎や校地にお世話になり、そしてまた保護者の皆様や地域の方々に見守られ、支えて頂きながらの毎日です。色々な事、色々な方々に対して「一年間ありがとうございました。おかげさまで健康で平和に学び暮らすことができました。今年も頑張ります。」というような「感謝」を表すお祈り「領収書の祈り」ができる子ども達であってほしいなあと思ひます。



3学期の生活目標は下記のとおりです。2学期末に行った教育活動の反省の中で子ども達の活動の様子から「改善すべき課題」として挙がったことも含まれています。できている子は、これまで以上に上手にできるように！そして、できていなかった子は、この3学期でしっかりとできるようにさせたいと思ひます。

各ご家庭や地域の中でもご協力・ご支援をよろしくお祈りします。

3学期の生活目標

◎感謝の気持ちを表そう

- お客様、地域の方にも、先に挨拶をする。
- 友達を大切にするために、名前に「くん」「さん」をつけて呼ぶ。
- 心を込めて掃除する。

◎後片付けをしよう

- 靴箱の靴、トイレのスリッパを並べる。
- 図書の本や借りたものは、必ず返す。



いつでも、どこでも 誰にでも
自分から進んで挨拶しよう！

友達を呼び捨てしたり、あだ名
で呼んだりしません！

無駄なおしゃべりはせず、黙っ
て集中して掃除をします。

トイレのスリッパもかかとを
そろえて並べましょう！